



発表者の写真

赤土等流出防止対策基本計画（仮称）の策定に向けた取り組みについて
沖縄県 環境保全課 水環境・赤土対策班
班長 仲宗根一哉

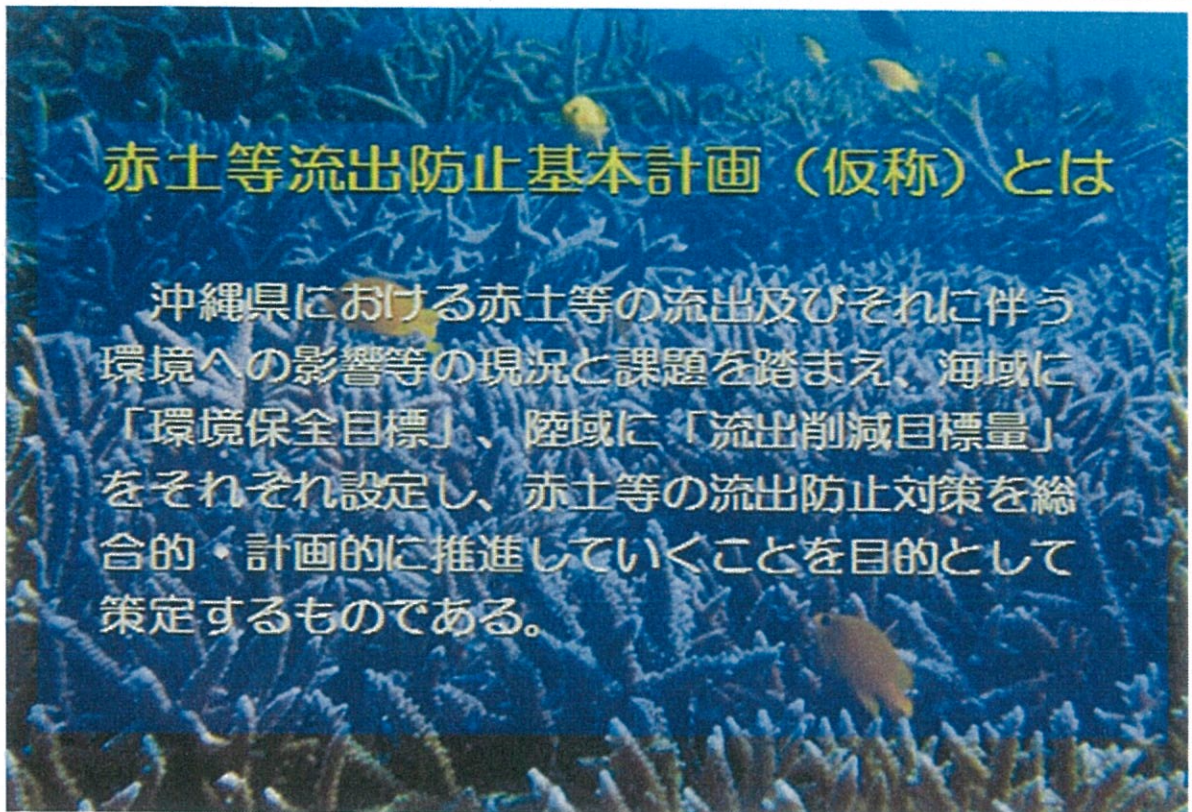
平成24年6月29日
土壌保全推進シンポジウム

赤土等流出防止対策基本計画（仮称） の策定に向けた取り組みについて

沖縄県環境保全課 水環境・赤土対策班
仲宗根 一哉

スライド1

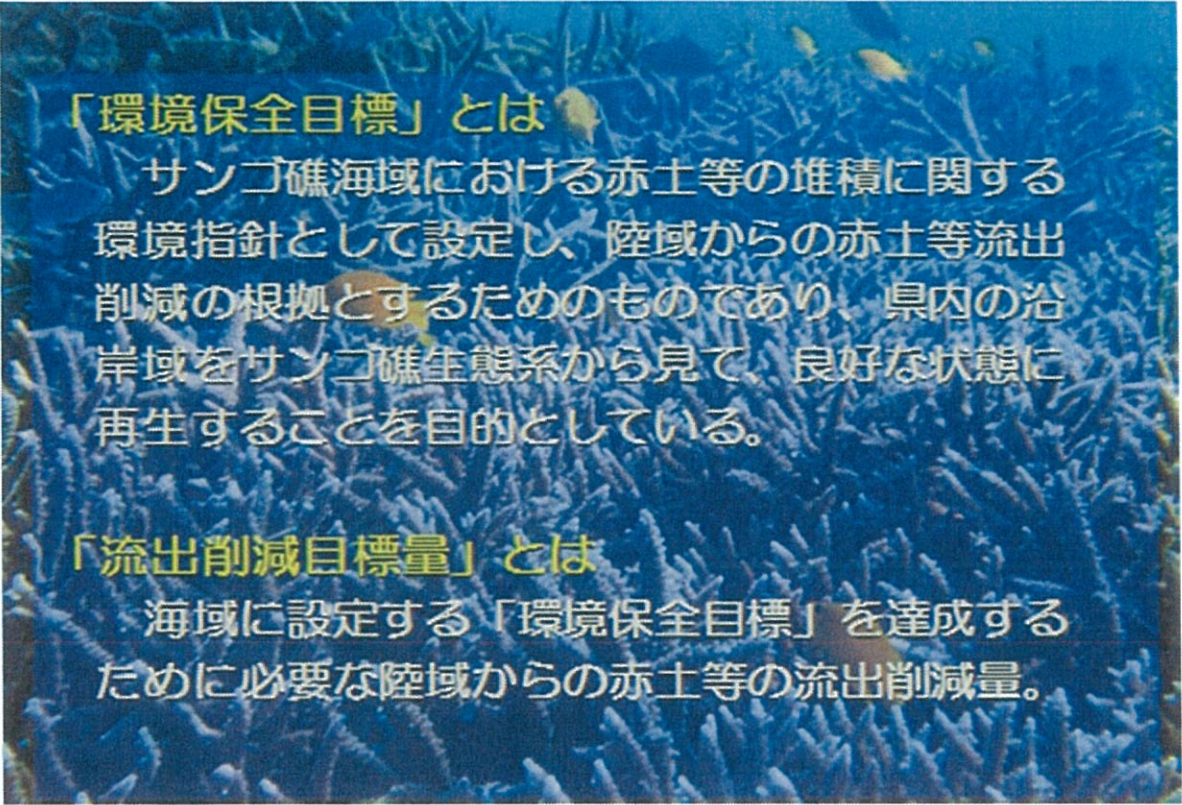
「赤土等流出防止対策基本計画（仮称）の策定に向けた取り組みについて」というテーマで、発表させていただきます。
この写真は、糸満の大渡海岸です。



スライド2

赤土等流出防止基本計画というのは、沖縄県の赤土流出状況を踏まえ、海域に「環境保全目標」を設定して陸域に「流出削減目標量」を設定するもので、それをもとに流出防止対策を総合的・計画的に推進していくこと目標としています。

これを今年度内に策定することを予定しています。



「環境保全目標」とは

サンゴ礁海域における赤土等の堆積に関する環境指針として設定し、陸域からの赤土等流出削減の根拠とするためのものであり、県内の沿岸域をサンゴ礁生態系から見て、良好な状態に再生することを目的としている。

「流出削減目標量」とは

海域に設定する「環境保全目標」を達成するために必要な陸域からの赤土等の流出削減量。

スライド3

「環境保全目標」は、サンゴ礁海域に堆積している赤土の削減を根拠としています。

「流出削減目標量」は、「環境保全目標」を達成するために必要な陸域からの赤土等の流出削減量のことを言います。

【サンゴ礁から受ける恩恵】

- ① 文化的・精神的なもの
 - ② 物的資源
 - ③ 防災・安全な暮らし
- など。

【沖縄県におけるサンゴ礁の経済的価値】

年間数百億円～数千億円

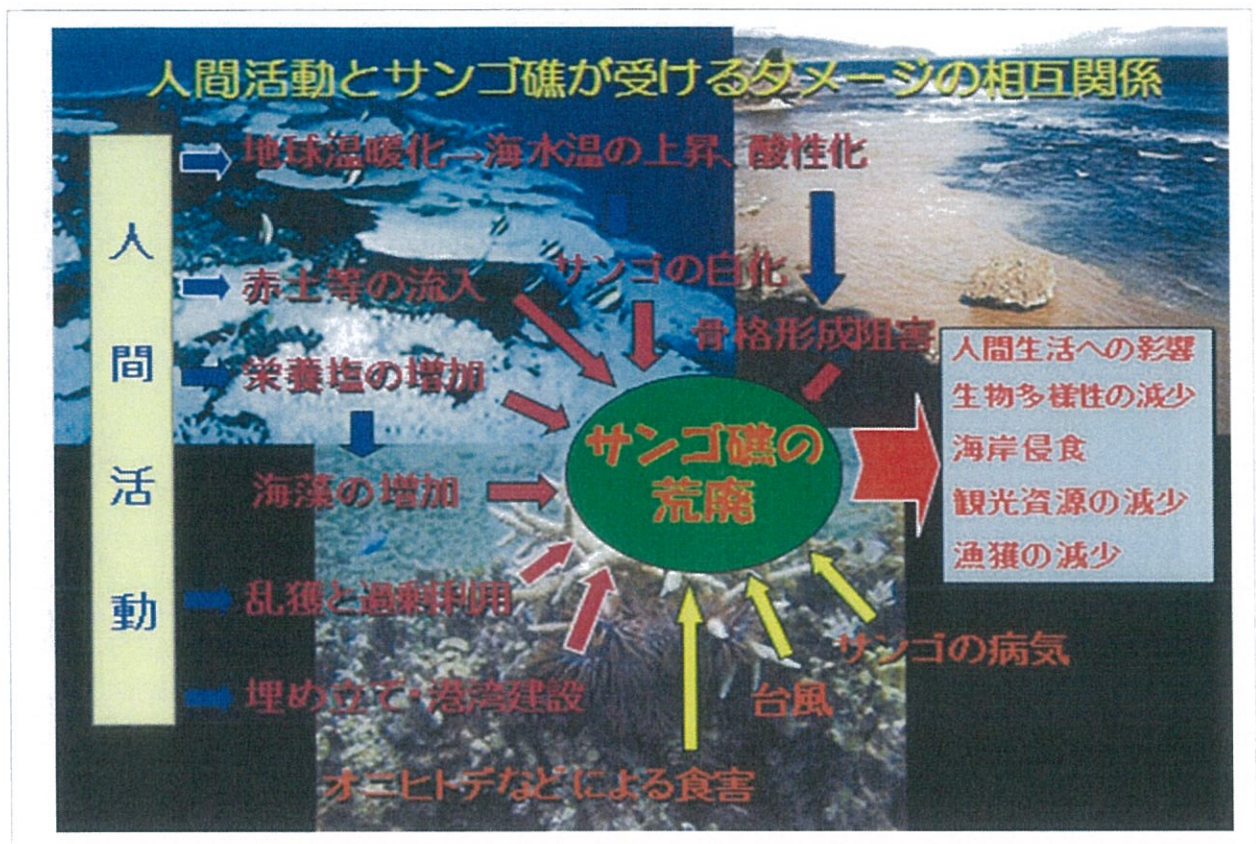
「サンゴ礁価値評価分科会（環境省）」

現況では・・・

サンゴ礁は様々な要因により危機的状況

スライド4

私たちがサンゴ礁から受ける恩恵には1. 文化的・精神的なもの、2. 物的資源、3. 防災・安全な暮らしの3つがあります。これは環境省の試算によると年数百億円から数千億円になるそうです。



スライド5

人間活動やオニヒトデなどによる食害などによって、沖縄のサンゴの荒廃はかなり進んでおります。